



くうちゃん通信

令和7年2月
田原小学校図書室

2月は1年で寒さがもっとも厳しい月です。みなさん、体調を崩してはいませんか。
とっても寒い日でも、お天気がよい日の図書室は陽の光がポカポカと暖かいです。
寒くて外に遊びに行くのが辛い日は、暖かい図書室で気持ちよく読書を楽しんでください。

☆ 本のしりとり ~図書室の本を使ってしりとりをしよう~ ☆

図書室にある本の題名をつなげて、しりとりを完成させよう！しりとりで使った本を1冊以上借りると、田原中学校の生徒さんが作ったオリジナルのしおりがもらえます。しりとりを考えながら図書室の本だなを見て回れば、思いがけない本との出会いがあるかもしれません。参加方法は、図書室で確認してください。

しおりは、全部で
8種類あるよ！



田原中のキャラクター
たわランチ



すてきなおはなしを ありがとうございました

読み聞かせボランティアの方々には、5月から1月まで全学年でのべ100作近くのお話を読んでいただきました。これだけのお話にふれることができたのは、本当にすばらしいことです。今年度は2月19日が最後の読み聞かせになります。お世話になった感謝の気持ちを胸に、お話の時間を楽しみましょう。



おしらせ

6年生への本の貸出は、2月28日(金)までで終了とします。借りた本は、3月7日(金)までに忘れずに返すようにしてください。よろしく願います。

1~5年生の3月の貸出については、3月号のくうちゃん通信でお知らせします。



~ 正しく手洗い ~

インフルエンザなどの感染症がまだまだ流行っています。予防にはやっぱり手洗いが大切！図書室には、手洗いがテーマの本や、自分でせっけんをつくる本もあります。正しい手洗いをして、感染症の予防をしましょう。



たわらしょう うちどく ひ
田原小 家読の日

今月は 2月15日



2月22日は「ニャン・ニャン・ニャン」の語呂に合わせた「猫の日」です。「猫の日」は、「猫と一緒に暮らせる幸せに感謝する日」とされています。日本で猫がペットとして飼われるようになったのは、平安時代が始まりだと言われています。当時、猫はまだ数が少なく貴重な存在だったため、身分の高い人たちがだけ飼うことを許されていました。1000年以上経った現在の日本では、900万頭以上の猫が飼育されているそうです。



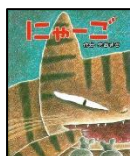
ねこ・ネコ はなし お話クイズ

図書室には、猫が登場する絵本や物語がたくさんあります。左下にあるのお話の題名とそのお話に出てくる猫の特徴が合うように、左右の●を線で結んでみましょう。



『100万回生きたねこ』

● ひげの国からやってきた猫



『にゃーご』

● とても賢くご主人様に忠実な猫



『ながぐつをはいたねこ』

● 死んだり生き返ったりを繰り返す猫



『ヒゲタさん』

● ねずみと仲よくなってしまう猫

絵本作家のいわむらかずおさんが、2024年12月19日にお亡くなりになりました。

いわむらさんは、31歳のときに絵本作家としてデビューしました。

その後、豊かな自然を求めて栃木県 益子町に移り住み、

14匹のねずみの大家族を描いた絵本『14ひきのシリーズ』（童心社）を作りました。

長年に渡り描き続けられた いわむらさんの絵本は、世界中の子どもたちに愛されています。



『14ひきのシリーズ』
童心社



『かんがえるカエルくん』
童心社



『ひとりぼっちの
さいしゅうれつしゃ』
偕成社



『トガリ山のぼうけんシリーズ』
理論社

